

Hosomi Naoki

地域みらい創生課所属 地域おこし協力隊
細見 尚生

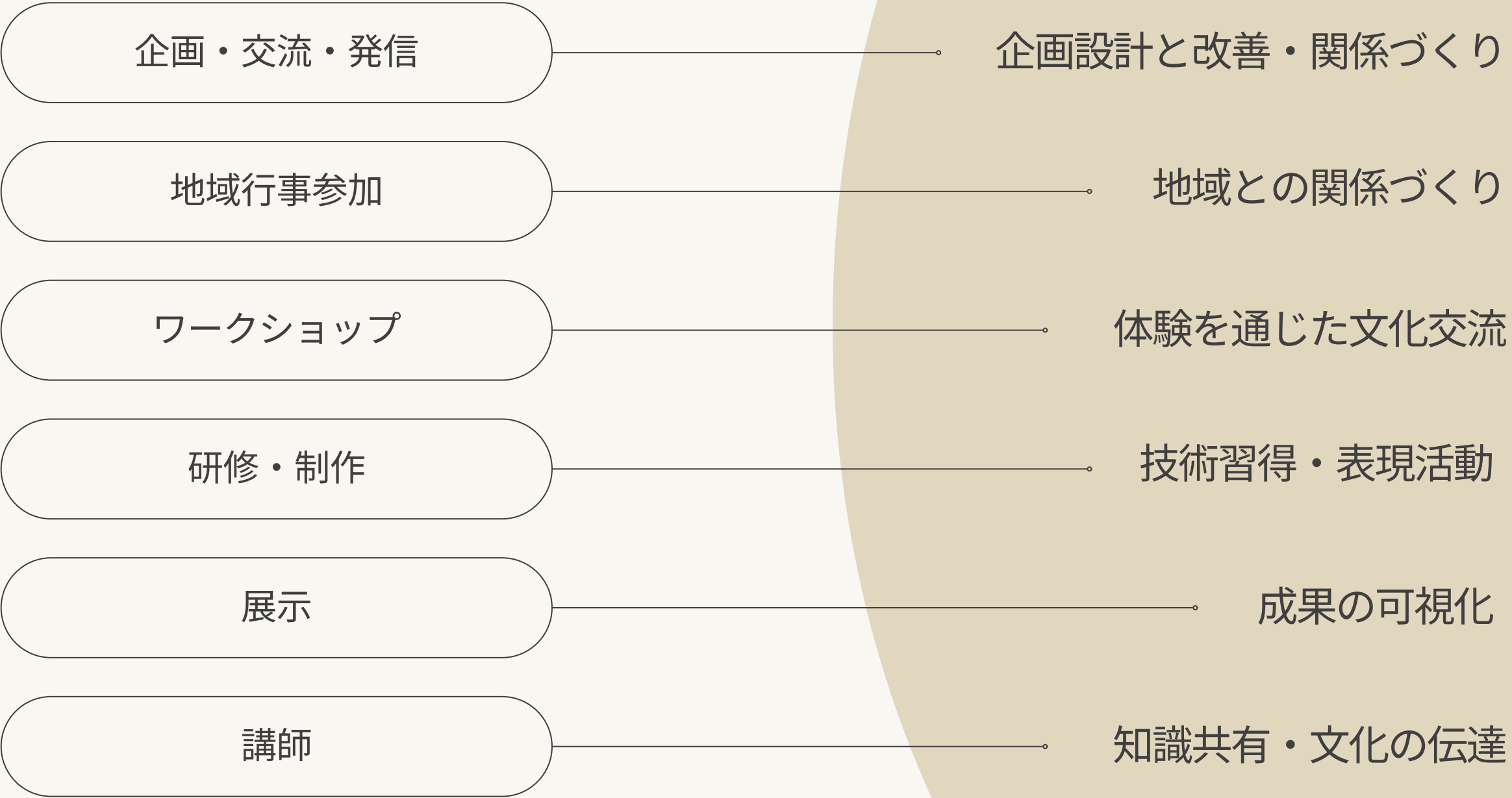


専門分野／陶芸／美術制作／ワークショップ企画・運営



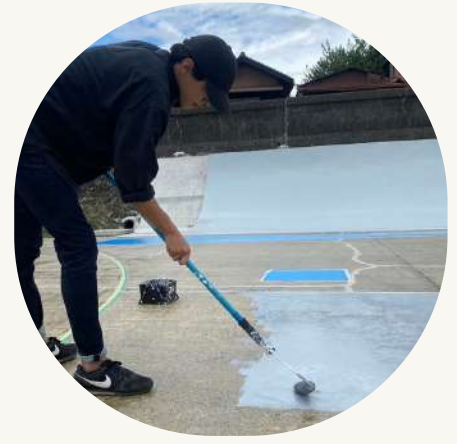
1 年目 4:1（地域理解・信頼形成：自分のやりたいこと）

2 年目 3:2（地域活動：自主企画・専門性）



地域理解・信頼形成





地域交流

技術習得



茶道・金箔 ワークショップ



お花見&お茶会



午後から雨で
灯り玉が全滅...
急いで修復作業...

夜の部

たくさんの方々が
あかりに照らされ、
交流を深める機会に
なりました

ふと気づけば
夜の0:00

楽しい時間は
あっという間に過ぎた



4月20日(土)
PM5:00...
ようやく
準備完了

初めてだったので
休む間もなく、
地域の方々に喜んでもら
うために
一緒に灯り玉設営...

午前の部
地域の方々と
お茶会!



- ・地域みんなで作る灯りのイベント
- ・灯り玉や焚き火で余野の夜を彩る
- ・初めて会う方とも交流できる



よのあかり

よのあかり



Ver.2



雨だったため室内開催
ゲームしたり
映画鑑賞したり
やりたいことを
地域の人と考えた...

6月28日(土)
映画・音楽鑑賞

7月12日(土)
地元の人の提案で
流しそうめん

ゲーム・映画・音楽
が恒例になっていった

1回目は16名が参加...
その後、改良を重ね
25名...23名...33名...
と徐々に増えた...



Ver.4



5月24日(土)
地域の方の
「毎月やろう」
という提案で
毎月開催

1回目は16名が参加...
その後、改良を重ね
25名...23名...
準備が忙しくなってきた



Ver.3

BBQをしながら
子供たちは
スクリーンで映画鑑賞
やゲーム...
大人は談笑会

子供から大人まで
自由に交流
人が多くなるほおど
楽しが増えた





Ver.5



8月30日(土)
午前中は
子供達メインでプール
午後からは
流しそうめん改
夜は手持ち花火...



よのあかり

Vor.7



Ver.6



9月30日(土)
湿気対策でテントの下に
灯り玉を設置
地域の方の意外な一面を
知る機会になった

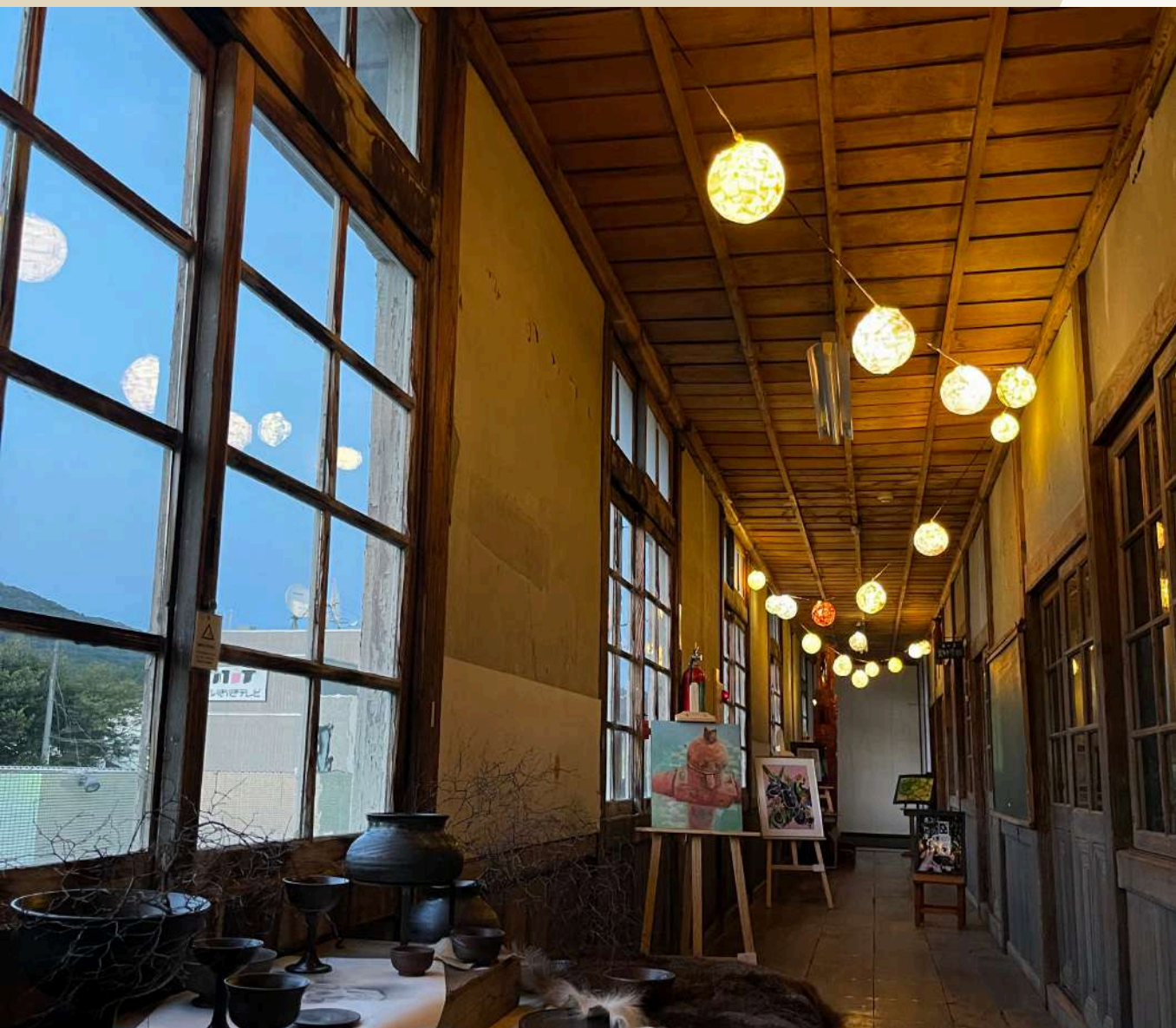


10月11日(土)
大学で学んだ知識を
応用して
竹オブジェを制作/設置
ハロウィン
子供達にお菓子を
配りました



子供たちが青木本家に
宿泊してくれました。
子供全員がオールするとの
ことで
安全面を考慮して
翌朝まで見守りました





展示







落合





北房

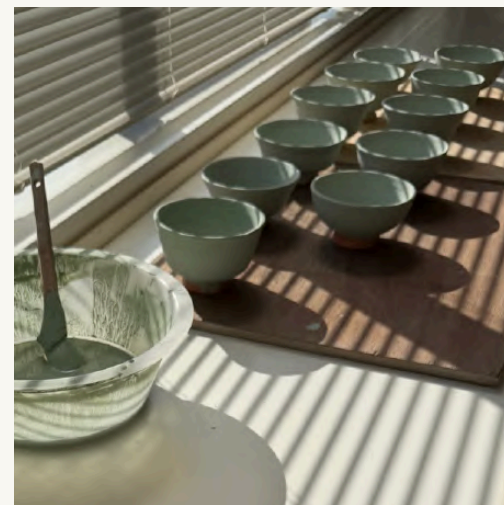
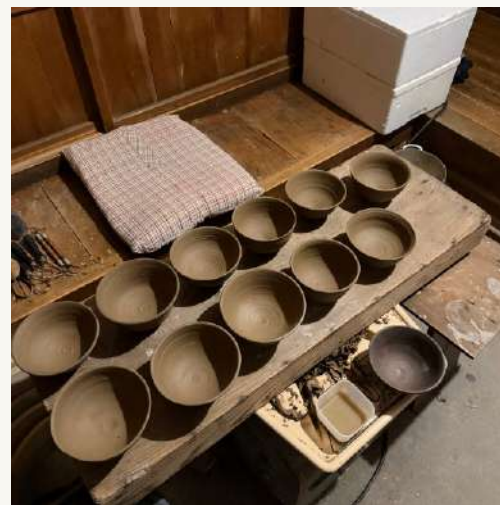




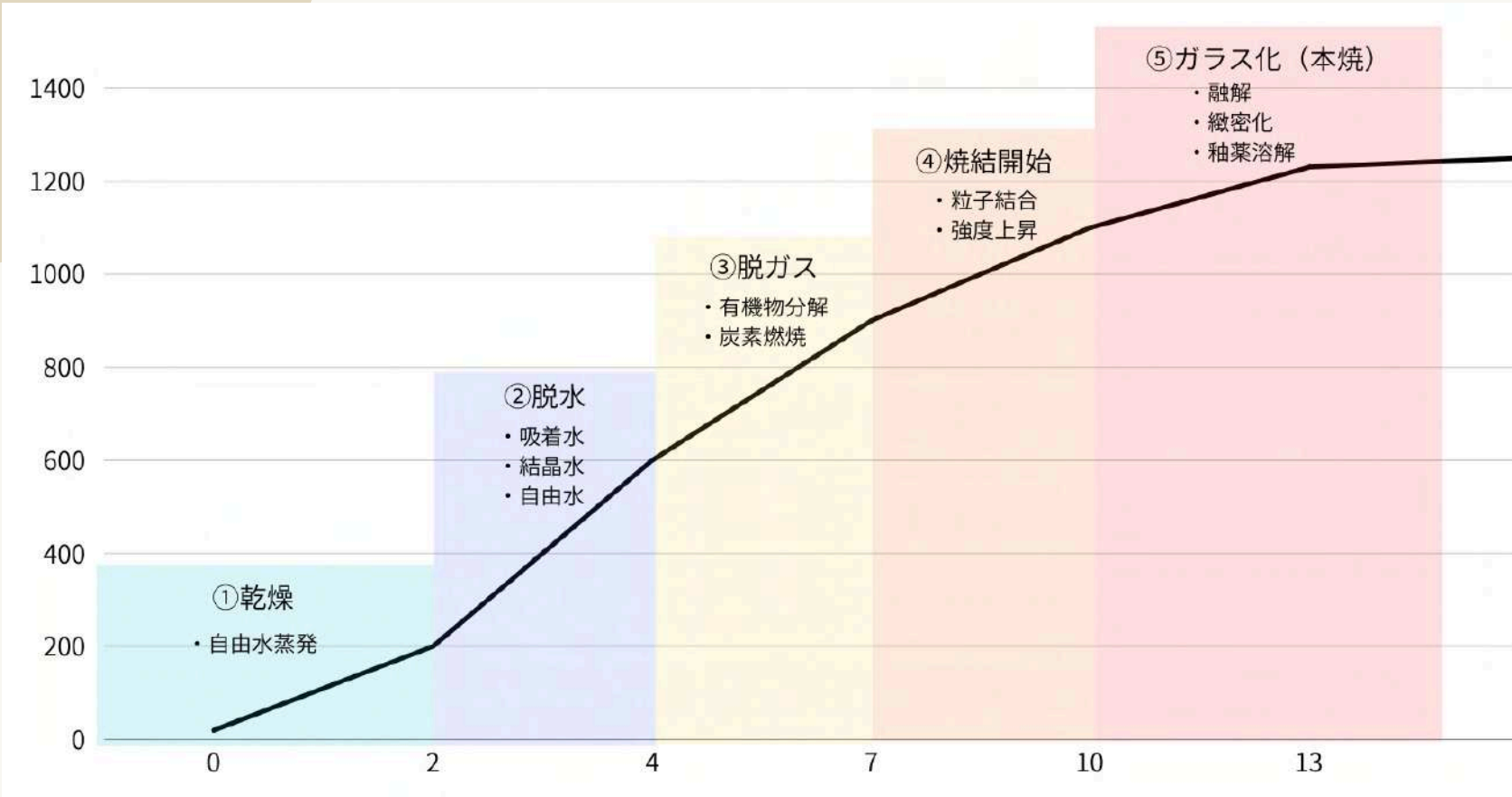
湯原



蒜山



実施した工夫



焼成プロセス管理表・リスク軽減特化型

基本工程+追加工程	内容・設定温度	技術的な意図・狙い
制作～自然乾燥	個別指導	作りたい作品を作って楽しんでいただく。
強制乾燥（素焼き前）	100～120℃	厚手の作品の内部水分を完全に除去し、焼成時の破損（爆発）を防ぐ。
自然乾燥	30～50℃	破裂リスクの軽減
素焼き	850℃	釉薬の吸着を最適化する温度設定
釉掛け	個別指導	グループLINEを活用し、取り扱い方や使用前の手入れ方法等を共有。
強制乾燥（本焼き前）	150℃～160℃	厚手の作品の内部水分を完全に除去し、焼成時の破損（爆発）を防ぐ。状況に応じて150℃域まで段階的に加熱。
自然乾燥	30～70℃	破裂リスクの軽減
本焼き	1230℃～	器の強度と発色を最大限に引き出す最高温度域。※窯や釉薬による。
本焼き後／自然冷却	100℃以下	急激な温度変化によって起こる、表面の割れやリスクを軽減し、安全に取り出すため。

焼成プロセス管理表（一例）

基本工程	内容・設定温度	技術的な意図・狙い
制作～自然乾燥	個別指導 1週間～2週間程度乾燥	作品の厚みに合わせ、内部水分を除去し、焼成時の破損（爆発）を防ぐ。
素焼き	850℃	釉薬の吸着性と作業性を考慮した温度設定。
釉掛け	個別指導	グループLINEを活用し、アフターフォローも含め、取り扱い方や使用前の手入れ方法等を共有を実施。
本焼き	1230℃	釉薬と土の相性、窯の特性を見極めた最高温度設定。※使用する釉薬や窯により都度調整。



自分は学びを深めつつ 教室の皆さんには楽しんでもらう

制作アドバイスや提案／実演／プレゼント
ロクロ／高台削りの補助
釉薬選び／焼成管理／その他安全管理



作品を最後まで丁寧に仕上げ
長く愛用していただける器にします。



